



令和元年 11月29日 座間ゆめっこ保育園

🎁 * 🕯️ * **12月の予定** ☆ * 🎁 *

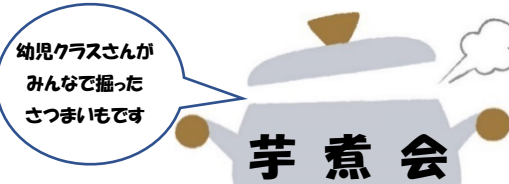
月	火	水	木	金	土
2	3 幼児体操教室	4	5	6	7
9	10	11	12	13	14
16	17 幼児体操教室	18	19	20 おもちつき	21
23	24 クリスマス誕生会 遊覧訓練	25	26	27	28
30 年末休暇	31 年末休暇				



師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。4月に開園してあっという間に、8カ月が経ち、今年も残すところ1カ月となりました。保護者様にとってはどんな1年だったでしょうか？令和元年を迎え、天皇陛下即位の礼があり国家的にも歴史に残る1年でありますし、私にとっても、この座間ゆめっこ保育園がこの年に開園ができた事、何よりも52人の子供たちに出会えた事、そして、皆様にご縁を頂いたという事は何よりもうれしく思いますし、私自身の大きな財産だと思えます。

さて、今日は私の家庭の話をしたしたいと思います。私は5人家族で3人の子供がいますが、上の子二人は大学生で一番下の子は高校生になります。長男は保育の大学に通う中、当園で保育補助をしています。三年前の長男は第二次反抗期を迎えていて、親の薦めとは異なる方向の人生を選択し、本人が後悔する2年を過ごすことになりました。人生には自分自身が選択をしなければならない扉が幾つもあります。その扉の先の道は、今までとは全く違う道なのか、それとも険しい道なのか本人しか感じえる事が出来ません。昨年彼から自分の将来について初めて相談がありました。やらされている人生だと感じていたからこそ、親に対し反発心を持ち逆方向へ向かっていた彼が、親は最大の理解者である事ようやく気づき、アドバイスの下、未知の可能性へ向け、新たな人生の扉を開けようと、再出発のため、保育のある大学に進み今があるのです。私もやっと親の気持ちに寄り添えるようになりましたし、私たちは子どもに成長させられているのかもしれないと感じました。子どもは不完全でどうしてもない私たち親を絶対に見限ったりしないし、どんな間違いを犯したとしても、許してくれる。又必要としてくれます。これは、私たち親が成長する機会と時間を与えてくれているのだと思うと、優しくなれる今日この頃です。人生は色々あります。無駄な人生はありません。つまずきそうになったら声をかけてくださいね。

園長 溝淵 信一



幼児クラスさんが
みんなで掘った
さつまいもです

芋煮会



冷たい雨が降る11/27。寒さに負けず、朝から子どもたちは元気いっぱい芋煮会の準備を始めました。



まずは、先月の芋掘りで掘ったさつまいもを、みんなでゴシゴシ洗います。

なかなか落ちない土を一生懸命洗ってきれいになりました。

くじら・いるか組はエプロン姿になり、調理に入ります。

くじら組は野菜の皮むきや野菜を小さく切る作業。

いるか組はシメジとこんにゃくを細かくちぎる作業をしました。みんな真剣に取り組んでいます。



乳児クラス幼児クラスみんなが集まって、ゆめっこ保育園初めての芋煮会！



切った野菜を鍋に入れていきます。

2階から乳児クラスも見学に来てきました。大きな鍋に大きなしゃもじ。みんな興味深々で見えています。

そのころ給食室ではたくさんのおにぎりとデザート柿の準備です。



鍋を煮込んでいる間にテーブルセッティングです。

幼児クラスみんなでテーブルクロスを敷いて乳児クラスをお迎えします。



たっぷりの野菜が入った芋煮汁ができてきました！乳児クラスも幼児クラスも先生たちも、みんな揃っていただきます～す！

ワイワイガヤガヤとにぎやかに始まった芋煮会。具たくさん芋煮をたくさん食べて、みんなポッカポカになりました！

